

Yell ～絆を深めて Keep Smile～

第39号 令和2年7月17日(金) 教科担任制特集：5年生体育科「陸上運動」——瀧口先生の授業



体育科の学習では、中学校教員の瀧口先生が指導をしています。これぞ体育！専門性があり、きめ細やかな指導を心がけています。

まずは整列から体操まで。子ども達はとてもキビキビと行動しています。運動場に響き渡る大きな声！とても気持ちがいいです。

「算数の公式と同じように、速く走るためのフォーム（公式）を身に付けば、必ずタイムは更新できるよ。だから決してあきらめないでね。」

授業の始めに「めあて」を確認したら、すぐに活動開始です。



下の写真は、手の振り方について、確認をしながら練習を重ねている様子です。ご覧のように、ただ走るだけではなく、どの部分に力を入れたらいいの、具体的なアドバイスがあるため、子ども達の学習意欲がとても増します。

めあてを確認しましょう。

お互いにアドバイをしあうことで、さらに自分の課題も明確になります。こうして、練習を重ねることで、ほんの10分で驚くほどフォームが改善され、上手に走る子どもがどんどん増えてきました。

立ち幅跳びをすると手の動きを意識できますよ。



手をしっかりと上げて走ることができました。



活動時間を多く取り入れて、充実した時間を過ごしました。



こちらは足の上げ方の様子です。子ども達は、前半と後半で学習内容を変えて学習します。グループ化することで、一人一人の活動時間を多く確保することができます。

ミニハードルを使ったり、足の接地面を確認したりしながら、課題を意識して学習することができるようにします。



脚の接地面を意識して走ってごらん！

「はい、給水タイム！」

熱中症対策にも余念がありません。しっかり水分を補給した子ども達。すぐさま練習に取りかかりました。



手と足の動きを連動するといんだね。



よし！もっと練習しよう。

「足の接地時間が短くなって、腕をうまく振ることができました。上手に走れてとてもうれしかったです。」と一人の女子が嬉しそうに教えてくれました。

こうして40分があっという間に終わってしまいました。

「大きな声であいさつをして、機敏に動けましたね。」学習の振り返りと共に、**態度面でもしっかりと子ども達を褒めた**ところで終わりのあいさつ。

「大きな返事をする事で、身体の動きもよくなり、授業に活気が生まれ、リズムがよくなります。緊張感をもって、集中して学習に取り組むことができます。」

瀧口先生は、子ども達一人一人の力を伸ばすだけでなく、心を育成することも大切にしていることがよく分かりました。

瀧口先生、ありがとうございました。



ありがとうございました。

来週は、個人懇談会を行います。下校は13:40ごろです。保護者の皆様、どうぞよろしくお願いします。